

# 特別養護老人ホーム白寿園の概要

## 1 事業概要

介護保険制度の目的は、施設の入居者、在宅の利用者の区別なく、全ての利用者に質の高いサービスを安定的に提供することであることを全職員が認識し、介護保険法に基づく「介護老人福祉施設」として介護サービスの向上に努めた。

入居者にとっては自宅に変わる生活の場であるため、生活空間を大切とした個室ユニットケアを推進し、毎日の生活が安心して、明るい気持ちで過ごせるよう、ケアプランに基づいた適切で真心のこもった介護を行うと共に、残存機能の維持を図ることに力を注いだ。

### (1) 施設・環境の整備

ア 入居者が安全・安心して生活ができるように、ボランティア等の協力援助を受け園内外の環境美化に努めた。

### (2) 生活指導

ア 日々の生活を充実させるため、朝の体操、音楽リハビリ、機能回復訓練を励行し、入居者の心身機能の維持向上に努めた。

イ 新聞購読やテレビ鑑賞を楽しんでもらい、ニュースや社会に動き等の情報にふれ、社会性のある生活を送られるよう努めた。また昨年同様、園内の雰囲気をややかにするため、有線放送による軽音楽等を流した。

### (3) 健康管理

ア 入居者の高齢化、重度化のなか、常に一人ひとりの健康状態を注意し、嘱託医・看護師・管理栄養士・介護職員の連携を図りながら、疾病の早期発見、予防等健康保持に努めた。

イ 非常勤理学療法士により週一回の全体での機能回復訓練を行うと共に、機能訓練指導員が生活の中での機能訓練に努めた。

ウ ノロウィルス・インフルエンザ等の感染症予防に全職員一致協力し取り組んだ。

### (4) 入居者の介護

ア 入居者が自宅における生活と入居後生活が連続したものとなるよう家庭訪問等で再アセスメント、ケアプランを見直し、より快適な生活ができるように努めた。

イ 給食については、栄養マネジメントを実施し、常に栄養の確保に留意することは勿論、入居者の健康状態や好みに合わせて調理し、適温・適時に配膳し、行事食も適宜配慮して食生活の面から生きがいを高められるよう努めた。

ウ 歯科医師との連携をとりながら口腔ケアを実施し、口腔内の清潔・機能維持に努めた。

### (5) 地域社会との交流

ア 在宅で要介護状態の高齢者に対し、ショートステイ事業を行い、心身機能の維持並びに、介護者の身体的・精神的負担の軽減を図るよう努めた。

イ 在宅で心身の虚弱な高齢者に対し、配食サービスを行い在宅高齢者の生活援助に努めた。